

京都鳥取県友会 会報

◆2024 年度春季総会・懇親会

京都鳥取県友会の 2024 年度春季総会・懇親会が 6 月 2 日(日)、京都グランヴィアホテルで開催されました。会合には鳥取県関西本部・森本誠人本部長、谷川真理子係長、鳥取県岩美町・長戸清町長、鳥取県商工連合会・米田裕子専務理事、関西岩美倶楽部・吉浦勝博幹事をお迎え、23 人が集いました。

総会では、はじめに佐伯会長から開会のあいさつがあり、続いて今年 4 月から鳥取県関西本部長に就任された森本本部長と岩美町・長戸町長が祝辞を述べられました。



総会の議題は、2023 年度年間行事・活動報告、2023 年度会計報告・会計監査、2024 年度行事予定でしたが、いずれも原案どおり承認されました。

お酒の酔いが回る前に全員で記念写真撮影を済ませた後、今回が初参加となる野原さん、本田さん、村尾さんをご紹介します。（野原さんは昨年秋の懇親会が初参加。春は初めて）

いよいよ、みなさん、お待ちかねの懇親会。麻生さんの乾杯のご発声を合図に始まりました。

そこかしこで談笑の輪が広がる中、谷川係長による「ふるさと便り」、元鳥取県関西本部長で県庁を



ご退職後も変わらずご参加いただいている米田専務理事、関西岩美倶楽部の吉浦幹事、読売新聞大阪本社京都総局長を務めておられる村尾さんからごあいさつをいただきました。

恒例となった「NHK タイム」では、光井さんが「大河ドラマと紅白歌合戦」と題して、現在放映中の大河ドラマ「光る君へ」の解説、光井さんご自身と紅白歌合戦の係り合いなどについて大変興味深いお話をお伺いすることができました。光井さんのお話を次頁に掲載していますので、是非ご一読ください。

そして楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後は全員で「かいら節」を大合唱し、多賀さんの締めのごあいさつでお開きとなりました。



**みなさん！
次回も元気にお会い
しましょう！！**



大河ドラマと紅白歌合戦

元 NHK 京都放送局長 光井正人

大河ドラマ第 1 作は 61 年前、1963 年の「花の生涯」で、主役の井伊直弼は尾上松緑が演じた。第 2 作は 1964 年の「赤穂浪士」、主役の大石内蔵助は長谷川一夫が演じた。第 3 作は 1965 年の「太閤記」、主役の豊臣秀吉は緒形拳が演じた。全部紹介したいところであるが、現在放送中の、京都が舞台の第 63 作「光る君へ」のことをまず記したいと思う。

「光る君へ」は、まひろ（紫式部）を吉高由里子、藤原道長を柄本佑が演じており、1 年間の放送の半分近くが経過している。作は大石静さん、番組のキャッチコピーはこうなっている。「主人公は紫式部、時代は平安、千年の時を超えるベストセラー『源氏物語』を書き上げた女性。「光源氏」の恋愛ストーリーの原動力は秘めた情熱と想像力そしてひとりの男性への想い。その名は藤原道長。変わりゆく世を自らの才能と努力で生き抜いた女性の愛の物語。

藤原道長は 966 年に生れ 1028 年に亡くなっている。1018 年、後一条天皇に三女の威子の中宮とし、道長が三后（皇后・皇太后・太皇太后）をすべて我が娘で占めるという前代未聞のこととなり、「この世をば 我が世とぞ思ふ 望月の 欠けたることも なしと思へば」を祝宴で詠んだとされる。

道長の藤原北家は五摂家や九清華にもつながっていく。筆者が京都勤務時代に京都ロータリークラブで一緒だった九条道隆さん（平安神宮宮司）は九条家の当主であった。

紫式部は、実名や正確な生没年はわかっていない。宮中での女房名は藤式部（とうのしきぶ／ふじしきぶ）で後に紫式部と呼ばれたとされるが、いずれも通称である。生年は 970 年～980 年？ 亡くなったのは 1014 年～1031 年？ 藤原道長より何歳か年下である。平安時代の貴族階級の女性は当時の慣習で実名を公にしない場合が多く、清少納言や和泉式部なども通称であり、実名はいずれもわかっていない。紫式部は 20 代半ばすぎに藤原宣孝（演じているのは佐々木蔵之介）と結婚し、娘（大式三位）を授かるが、2 年半で夫と死別、その頃（1002 年）から「源氏物語」を書き始める。1005 年頃に評判を聞いた藤原道長に召し出され、道長の長女で一条天皇の中宮彰子に仕えている間に、藤原道長の支援のもと、「源氏物語」を完成させたとされている。ドラマでは紫式部と藤原道長はもっと前から知り合っていると描かれているので、この先大石静さんの脚本ではどうなっていくのか興味深いところである。

私が京都鳥取県友会に出席するようになったのは、2003 年のことである。その頃県友会には澤田松雄さんが出席されていた。沢田研二のお父さんである。鳥取県岩美郡津ノ井村（現鳥取市津ノ井）の出身、若い頃は美男子で俳優志望、衣笠貞之助監督の付き人をしていた。私は鳥取県友会では澤田さんとお話をする機会はないままであった。2003 年の 25 年前、1978 年の第 29 回紅白歌合戦はポップスがトリをとった（山口百恵「プレイバック Part 2」、沢田研二「LOVE（抱きしめたい）」）画

期的な回であった。私はその時 31 歳、白組担当チーフとしてステージ上にいた。」白組司会山川静夫アナウンサーの曲紹介が終り、すぐさま大トリ沢田研二バンドに歌い出しのキュー（合図）を出したのである。そんな話を澤田松雄さんとしたかった。

さらに遡ること 4 年の 1974 年の第 25 回紅白歌合戦は、紅白のトリの曲が同じ曲名であった。「襟裳岬」である。紅組のトリは島倉千代子、白組のトリ（大トリ）は森進一だった。わざわざこのことを書くのは、森進一の歌った「襟裳岬」の作詞者岡本おさみさんが米子東高校の先輩だったからである。私の 5 年先輩で、吉田拓郎とのコンビで「旅の宿」など多くのヒット曲で知られている。ちなみに島倉千代子の「襟裳岬」は丘灯至夫作詞、遠藤実作曲である。岡本おさみさんとはその後一度だけお目にかかる機会があった。

米子東高校出身者が歌で紅白に出演しないかなと長い間思っていたが、それは 2019 年の第 70 回紅白で実現した。Official 髭男 dism (ヒゲダン)が初出場したのである。中心になっているのは藤原聡さんで、米子東高校だけでなく、小学校も中学校も私の後輩である。後輩といっても私が米子東 62 期で藤原さんは 106 期なので孫の世代である。以来 2020 年、2020 年、(2021 年は辞退)、2022 年、2023 年と、ヒゲダンは出場し続けている。2023 年の NHK 全国学校音楽コンクールの中学校の部の課題曲「Chessboard」を藤原さんが中心となって作曲し、紅白では、全国の中学生とコラボして感動的なステージとなった。

NHK 全国学校音楽コンクールには、私も出場したことがある。藤原さんと同じ米子市の義方小学校 5 年生の時であった。66 年も前のことである。歌う生徒は 5 年生と 6 年生で編成され、5 年生ボーイソプラノの男子が 2 人だけメンバー入った。鳥取県大会は鳥取市の遷喬小学校体育館で行われた。(漫画家の谷口ジローさんは私と同年で遷喬小学校だったと後で知った。) 義方小学校は 1 位となり、中国大会は録音で行われた。再び鳥取市に行き、NHK 鳥取放送局で録音をとった。私が 13 年後に NHK に入って音楽番組担当するようになるとは夢にも思わなかった。

大河ドラマは毎年 1 月から 12 月まで放送される。昨年の「どうする家康」、最終回の一つ前、12 月 10 日の第 47 回を見ていたら、出演者のクレジットのところで驚いた。最初が「徳川家康 松本 潤」は当然なのだが間をおいての次は「阿茶局 松本若菜」だったのである。松本若菜さんは米子市立弓ヶ浜中学校の卒業生。最近のドラマでの活躍は目覚ましい。4 年前の大河ドラマ「麒麟がくる」では、徳川家康の母「於大の方」を演じた。これ以前の大河ドラマで於大の方を演じたのは、大竹しのぶ（1983 年「徳川家康」）、山田五十鈴（2000 年「葵 徳川三代」）、栗原小巻（2017 年「おんな城主直虎」）、「どうする家康」では松嶋菜々子が演じている。

阿茶局は家康の側室なのだが、才知に長け奥向きの諸事一切を家康より任されていた。家康の死後江戸に移り屋敷と 300 石の化粧料が与えられた。家康の没後 21 年の 1637 年に亡くなる。墓所は京都下京区の上徳寺と東京江東区の雲光院にある。

弓ヶ浜半島出身の松本若菜さんが、同じ弓ヶ浜半島出身の司葉子さんのような大女優に育ってほしいと願ってやまない。そしてヒゲダンにも紅白に出演し続けてほしいと願っている。



◆鳥取藩招魂社祭・秋季懇親会

2023年10月14日(土)、鳥取藩招魂社祭・秋季懇親会が開催されました。

鳥取藩招魂社祭では、京都霊山護国神社の木村隆比古宮司による祭詞奏上、参拝者による玉串奉奠と続き、明治を目前に斃れた鳥取藩士 87 柱の御霊を慰めました。

その後、東山高台寺・萬治郎へ場所を移しての懇親会では、参加者一同、和気藹々と楽しいひと時を過ごすことができました。会合には石破茂代議士、前原誠司代議士、鳥取県関西本部・高務裕子本部長、谷川真理子主幹、鳥取県岩美町・長戸清町長、鳥取県商工連合会・米田裕子専務理事をお迎えし、18人が集いました。



鳥取藩招魂社の揮毫は
当時の石破二郎知事

◆皇后盃全国都道府県対抗女子駅伝・ふるさと屋台村

皇后盃第42回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会が2024年1月14日(日)、たけびしスタジアム京都を起終点とする駅伝コースで開催されました。

鳥取県チームは出場47チーム中37位と前年よりも順位を4つ上げ、健闘しました。



8区から9区へタスキが渡る

試合の前々日、鳥取県関西本部と
共に宿舎へ激励訪問

たけびしスタジアムが所在する西京極総合運動公園の一角に、京都ふるさとの集い連合会が屋台村を開設し、18県人(友)会が出店しました。京都鳥取県友会も“幻のエビ”モサエビ汁とおにぎり、地酒を販売する屋台を出店し、たくさんのお客様で賑わいました。出店にあたっては岩美町の長戸町長、奥様、商工観光課・松本課長、池内課長補佐が当地にお越しください、モサエビの調理など多大なるご協力をいただきました。本当にありがとうございました！



よく頑張りました。たくさん食べてね！

来年もガンバロー！！